

# CybermailSMTPサーバーの設定

1. 対象アカウントのユーザレベルでSMTPとPOP3またはIMAP4が有効になっていることを確認します。

管理者画面 > アカウント > ユーザレベル > 全般 > アクセス制御



2. 対象アカウントでWebメールにログインできることを確認します。

パスワード変更画面が表示された場合は、パスワードを変更してください。

3. メールマジックを起動します。まだサーバー設定を行っていない場合は「自動サーバー設定」ダイアログが表示されます。表示されたら「キャンセル」ボタンをクリックして下さい。



4. 「オプション」メニューから「サーバー設定」を選びます。  
「サーバー設定」ダイアログが表示されます。

### 各項目の説明は以下の通りです。

**差出人メールアドレス**：CYBERMAIL Σのメールアドレスを指定します。

**差出人名**：差出人の名前を入れます。

**返信先（任意）**：返信のメールが差出人と違うアドレスに送信されることにしたい場合のみに指定します。

**ユーザーID**：CYBERMAIL Σのメールアドレスを指定します。

**パスワード**：CYBERMAIL Σへログインするときと同じパスワードを指定します。

**SMTPサーバー**：CYBERMAIL ΣへのアクセスURLを指定します。

例) 「https://example.cybermail.jp」の場合「example.cybermail.jp」を指定します。

5. 「詳細」ボタンをクリックします。

「SMTPサーバー」詳細設定」ダイアログが表示されます。



各項目の説明は以下の通りです。

送信 (SMTPポート) : 465

保護された接続プロトコル : SSL/TLS

「認証方法を設定する」 : チェックを付けます。

認証方法 : Password

「ユーザーID」と「パスワード」の項目に先ほど入れた情報が自動的に反映されますので入力する必要はありません。

6. 「OK」ボタンをクリックして「サーバー設定」ダイアログに戻ります。

7. また「OK」ボタンをクリックするとメインウィンドウに戻ります。

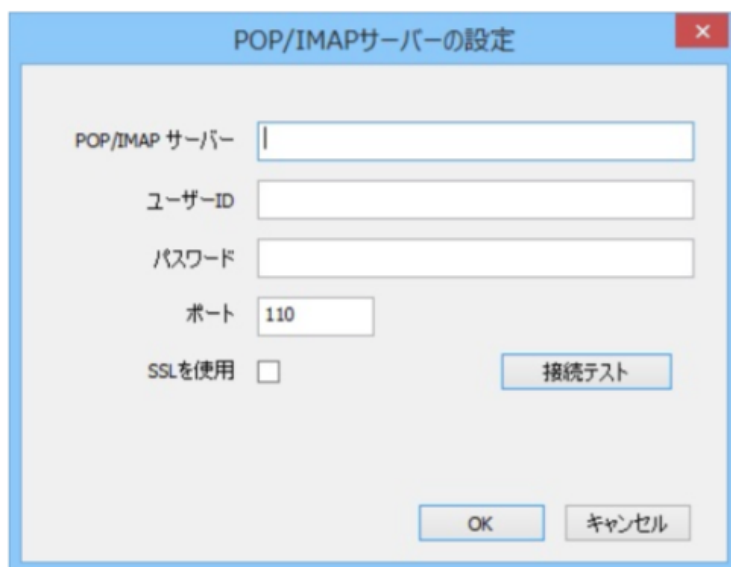
8. 「テスト送信」ボタンをクリックして送信できることを確認します。(テストメールを行う前にテストメールの宛先を設定する必要があります。「オプション」メニューの「環境設定」メニューをクリックして「送信」タブをクリックして下さい。その中にある「テストメール宛先」にテスト送信に使うアドレスを入れます。)

## POPサーバーの設定

バウンスメール機能を使う場合、POPサーバーの設定も必要です。

1. 「オプション」メニューから「サーバー設定」を選びます。

「サーバー設定」ダイアログが表示されます。「POP/IMAPサーバー設定」のボタンをクリックします。「POP/IMAPサーバー設定」ボタンが表示されます。



The image shows a dialog box titled "POP/IMAPサーバーの設定" (POP/IMAP Server Settings). It contains the following fields and controls:

- POP/IMAP サーバー: A text input field.
- ユーザーID: A text input field.
- パスワード: A text input field.
- ポート: A text input field containing the value "110".
- SSLを使用: A checkbox, currently unchecked.
- 接続テスト: A button.
- OK: A button.
- キャンセル: A button.

各項目の説明は以下の通りです。

**POP/IMAPサーバー**：CYBERMAIL Σ へのアクセスURLを指定します。

例) 「https://example.cybermail.jp」の場合「example.cybermail.jp」を指定します。

**ユーザーID**：CYBERMAIL Σ のメールアドレスを指定します。

**パスワード**：CYBERMAIL Σ へログインするときと同じパスワードを指定します。

**ポート**：POPアカウントの場合は110（SSLなし）または995（SSLあり）

IMAPアカウントの場合は143（SSLなし）または993（SSLあり）

**SSLを使用**：使う場合はチェックを付けます。